

教護会だより

第98号

発行日 令和2年3月1日(日)
発行者 山形県立米沢工業高等学校
全日制教護会
TEL (0238)28-7050(代表)
URL <http://www.yonezawa-th.ed.jp>
編集 全日制教護会広報委員会
印刷 株式会社 カワサキ印刷

新しい時代 令和の米工祭



今年度も教護会の方々よりご協力をいただき、生徒の模擬店と合わせて大盛況でした



山形県立米沢工業高等学校では、「PTA(保護者と教職員の会)」のことを「教護会」と呼んでいます。保護者と教職員の連携のもとに、本校教育の推進と生徒の健全な育成を目指して活動を行っています。

卒業生へ 3学年担任団より



3学年主任

佐藤 好由

卒業おめでとう。
みんなといっしょに濃密な3年間を送ることができました。ありがとう。令和は君たちの時代だ。大きく羽ばたけ！



M類3年1組担任

渡邊 康一

卒業おめでとうございます。一日一日を大切に、新しい環境の中頑張ってください。最初は失敗するかもしれませんが、成功するまで諦めずに続けてください。みなさんの活躍を期待します。



M類3年2組担任

本田 聡

人生、斜に構えず、“ひたむき”に頑張ってください。ひたむきに頑張る人を周りは応援してくれるはずです。今後の活躍に期待しています。卒業おめでとうございます。



E類3年3組担任

小笠原 優太

卒業おめでとうございます。米工での3年間は何にも代えられない宝物です。かけがえのない財産を胸に新しい世界で輝いてください。



C類3年4組担任

那須 学

大人になるってことは、やりたいことと、やらねばならぬことを、区別することさ。卒業おめでとう!! 21世紀少年たち!! by オリビエ・ポプラン



C類3年5組担任

安藤 隆則

春からは、学んできたことを場面に応じてどう表現していくか。難しいけれどやりがいのあることです。がんばれ! 卒業おめでとう。



9月

— September —



イノベーションキャンプ受賞報告



進路激励会



体験入学



10月

— October —



遊学よねざわ2019



M類 地区(東部コミセン)文化祭



ものづくり工房開所式



山形高校生ロボットコンテスト



勤労体験学習



11月

— November —



技能五輪全国大会建築大工



雪囲い作業



定期演奏会



生徒会立合演説会



MaBL生徒講習会



税の作文表彰



C類木祭り



米工祭 10月18日～19日

一般来場数 約600名



各クラス
ステージ発表

展示・模擬店
の様子



2学年 修学旅行 関西方面 11/11～11/14



M2-1



E2-3



M2-2



C2-4



C2-5

就職実現セミナー



進路ガイダンス



後期生徒総会



1月下旬に各級の課題研究発表会が行われ、2月1日(土)に全校課題研究発表会が行われました。

— 各級の課題研究 発表テーマ —

機械生産類

- 1 人感センサー照明のリデザイン
- 2 紅花の研究
- 3 布材を活用した子供用製品
- 4 スマホゲーム用コントローラ
- 5 扇風機製作
- 6 旋盤による取り出せないキューブ製作
- 7 ピザ窯製作
- 8 スマートフォン用マルチタスクスタンド
- 9 電動アシスト自転車の製作
- 10 ラジコンの自動化
- 11 ゴーカート製作
- 12 3Dプリンタで校舎の製作
- 13 加湿器
- 14 小型ドローンのシステム構築
- 15 照明の製作
- 16 マシニングセンタによるバイトホルダの製作
- 17 メカトロロボット制御

電気情報類

- 1 VFXを活用した動画の製作
- 2 3Dプリンタによる作品製作
- 3 動く機械の製作 米工PRロボット
- 4 自転車施錠の自動化 IoT ものづくり
- 5 スマホアプリケーション制作
- 6 スピーカーの製作
- 7 電子楽器の製作

建設環境類

- 1 災害の多様化と土木構造物の役割
- 2 模型製作 松江城
- 3 模型製作 旧高島駅舎
- 4 小水力発電の研究
- 5 河川の水質調査
- 6 保健センターに設置するサイドテーブルの制作
- 7 建築施工 内履入・木製遊具製作と技能五輪の挑戦
- 8 被災後の避難生活に使用する箆ベンチの提案
- 9 食用油からの石鹸製造
- 10 米沢初 屋内遊戯施設キッズパークよねざわ
- 11 高齢者住宅
- 12 やまの子アウトレットモール人と人をつなげて新しい米沢に
- 13 地域コミュニティセンター
- 14 人を繋ぐ幼老複合施設
- 15 米沢デイサービスセンター
- 16 自然災害を活かした家 辛いを楽しいに変える
- 17 人々が集うコミュニティセンター
- 18 WOOD CAFÉ 自然に囲まれたカフェ
- 19 土木構造物の維持管理
- 20 最上川橋梁の制作
- 21 集光板の制作 太陽光でクッキング
- 22 旧猪俣絹織物(有)主屋実測調査



全校課題研究発表会

機械生産類



「3Dプリンタで校舎製作」



「紅花の研究」

建設環境類



「災害の多様化と土木構造物の役割」



「食用油からの石鹸製造」

電気情報類



「電子楽器製作」

専攻科



「ディープラーニングを活用した制御の研究」



展示コーナー

山形県あすなろバドミントン大会
男子シングルス、女子ダブルス優勝サッカー部
雪上練習ソフトテニス男子
地区インドア大会優勝

※ 記録的暖冬でスキー行事・雪灯籠参加が中止になりました

令和元年度 保護者向け学校評価アンケート結果

学校評価委員長 清野 和敏

今年度は、1 学年 119 名、2 学年 134 名、3 学年 84 名の合計 337 名の保護者よりご回答いただきました。これからの学校づくりに反映させて参ります。ご協力ありがとうございました。

番号	質 問 項 目	当てはまる			どちらとも言えない			当てはまらない			無回答
		[%]	昨年	一昨年	[%]	昨年	一昨年	[%]	昨年	一昨年	
1	米工の教育目標・教育方針を知っている	51.9	57.7	58.0	32.0	28.2	25.6	15.4	14.7	14.6	0.6
2	米工は、保護者及び地域社会に信頼されている	84.6	85.8	85.7	13.1	11.7	13.3	1.5	2.2	0.7	0.9
3	子供を米工に入学させて良かった	92.3	91.9	90.7	6.2	6.8	8.0	1.2	1.0	1.1	0.3
4	米工の教職員の対応は、親切で誠意がある	82.5	86.6	86.7	13.6	11.2	11.3	3.6	2.0	1.5	0.3
5	米工の授業は、わかりやすいと子供から聞いている	51.6	49.1	48.5	42.7	45.0	42.8	5.0	4.9	7.6	0.6
6	米工の生徒指導（生活・礼儀・服装など）に賛同できる	79.8	83.4	84.8	17.2	12.5	13.0	2.4	3.9	1.9	0.6
7	米工の生徒指導は徹底している	75.4	75.8	81.3	20.8	20.3	15.9	3.6	3.4	2.2	0.3
8	米工は、進路に関する情報提供に努めている	83.1	87.3	88.3	14.5	10.5	9.6	1.8	1.7	1.7	0.6
9	米工は、生徒の進路目標達成のために努力している	87.8	88.5	88.1	10.4	10.3	10.6	1.5	1.0	1.1	0.3
10	米工は、資格取得に力をいれている	88.1	87.3	88.5	10.1	10.8	9.6	1.8	1.7	1.7	0.0
11	米工の学校行事（文化祭・体育大会など）は充実している	87.8	85.8	86.3	10.7	12.0	12.2	1.2	1.7	0.9	0.3
12	米工の部活動は活発である	82.5	86.6	85.9	14.5	11.0	11.9	3.0	2.0	2.0	0.0
13	米工の生徒会活動は活発である	65	70.2	68.5	32.6	27.4	28.7	2.1	2.0	1.7	0.3
14	米工の教職員は、生徒の悩みや相談に親身に応じてくれる	70.3	72.4	69.4	26.1	24.7	27.0	3.3	1.7	2.8	0.3
15	米工の健康・安全に関する教育は行き届いている	75.4	74.3	73.7	23.1	23.7	24.4	1.2	1.5	1.1	0.3
16	米工は、清掃が行き届いており校内がきれいである	86.9	83.1	87.0	11.0	13.7	10.7	1.8	2.7	1.5	0.3
17	米工は、保護者とコミュニケーションを大切にしている	63.8	69.4	71.3	32.3	26.7	25.2	3.3	3.2	3.0	0.6
18	教護会活動に積極的に参加している	42.1	50.1	49.3	35.6	29.6	33.1	21.4	19.6	17.4	0.9
19	日頃、子供と話（学校、進路等について）をしている	74.5	79.5	78.7	19.0	14.4	16.1	5.0	5.4	4.8	1.5
20	いじめの発見と防止に日頃から関心を持って対応している	77.2	72.6	71.9	20.5	23.7	25.2	1.8	2.4	1.7	0.6

表中の数値「当てはまる」には「やや当てはまる」を含み、「当てはまらない」には「やや当てはまらない」を含めました。

番号	質 問 項 目	はい			いいえ			無回答
		[%]	昨年	一昨年	[%]	昨年	一昨年	
21	保護者宛の文書を子どもから受け取っている	89.6	89.7	89.8	9.2	8.1	8.1	1.2
22	家でインターネット（PC・スマホ・携帯）を使っている	97.6	96.3	97.2	1.8	2.9	2.0	0.6
23	21で、「はい」と答えた方だけ 米工のホームページを見ている	51.6	51.3	47.2	46.3	44.5	52.8	2.1

過年度の調査結果を併記しましたが、一昨年は 2・3 学年のみの調査結果で、単純に比較はできません。

令和元年度 進路状況

進路部長 山口 憲司

希望状況

県内就職	県外就職	公務員	縁故・自営	大学	短大	大学校	専攻科	専門学校	未定
73	53	4	2	24	2	7	3	17	0

内定状況

県内就職	県外就職	公務員	縁故・自営	大学	短大	大学校	専攻科	専門学校	未定
73	53	4	2	24	2	7	3	17	0

今年度の進路希望は就職70%、進学30%と、昨年度と比べて進学希望者の割合が1割ほど増加しましたが、本校における近年の就職進学割合とかわらない比率でした。一方求人状況は昨年同様の状況が続く、求人数は1月末現在で2,486件に上ります。内訳は県内の求人数722件（前年比72件増）、県外の求人数1764件（前年比201件増）、合計273件増加しました。一方で指定校求人件数は131件で、昨年比31件減となりました。ちなみに、この求人数の数字は、間違いなく県内高校の中でトップクラスとなります。今年度の来客者は、求人数からお察しの通り、県外企業からご来校されるケースが目立つ状況となりました。7月の来客面談件数は286件と、連日面談する場所の確保に困るほどの盛況ぶりでした。来客状況は、就職試験が終わる時期を過ぎても途絶えることなく、郵送されるケースも含め、すでに2年生向けの求職活動がスタートしました。現在の2年生の進路希望（10月末現在）は、現3年生と同様就職希望と進学希望の割合は就職6割進学4割程度になりそうです。

進路の内定状況についてですが、1月末時点で就職、進学の内定率は100%（在籍者185名中全員決定）を生徒一人ひとりの頑張りと保護者の皆様方のご協力により達成することができました。

就職分野では、就職希望者は126名、県内73名、県外53名、公務員は4名が採用内定しました。その内1回目の採用試験で不採用件数は4件（全て県外企業）でした。例年の場合、1回目の就職試験が終わりますと、県外企業は定員の充足がはやいため2回目の就職試験について県内企業への就職に切り替えることが通例でしたが、今年は、継続求人する県外企業が数多くあったため、本校の生徒達も2回目の就職試験で本人の希望通り県外企業を応募し、採用して頂きました。

公務員分野は、国土交通省2名、県職員1名、海上自衛隊1名が採用されました。公務員の採用試験は専門学校生なども受験するにもかかわらず、1次試験、2次試験を突破することができました。

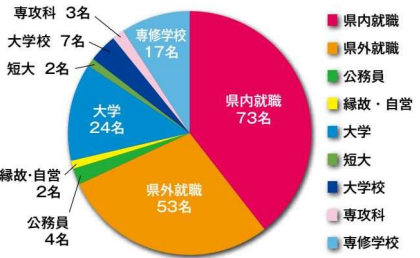
進学分野は53名が合格しました。地元の山形大学工学部には3名が受験し、希望通り全員合格することができました。東北芸術工科大学、東北公益文化大学、東北文教大学短期大学部など県内の大学や、東北福祉大学、東北学院大学、東北工業大学、日本大学工学部など東北地区の大学、また専修学校である三友堂専門学校は4名、大学校の県立産業技術短期大学校は6名が合格しました。

内定また合格した生徒達は、日々の部活動や学習に熱心に取り組み、将来の目標意識を持ち続け、進路ガイダンスや進路対策試験、模擬試験、そして該当教科の先生方へ個別指導を仰ぐなど、進路に関わる3年間のキャリア教育を経て得られた結果だと分析しています。

1、2年の在校生もすでに3年生が学んだキャリア教育は実践中で、進路目標を決めて日々取り組んでいることと思います。先輩の背中を見て、学ぶべきことは学び、一歩ずつ前進してほしいと考えています。

自分の進路は採用試験や入学試験に合格することが最終目標ではありません。企業や学校で何を学ぶか、これまでの基礎知識をどのように発展させていくのが大切です。今後はより専門的なスキルを磨き、自分の価値を高め、山形県、日本、そして世界に貢献できる人財になってください。進路部そして米工職員は「ワンチーム」の思いを胸に秘め、生徒諸君を応援しています。

令和元年 第3学年進路状況



編集後記

米沢の厳しい冬を近年になくあまり肌で感じないまま早春を迎えました。元号も平成から令和に変わった初年度2回目の「教護会だより 98 号」をお届けいたします。

「教護会だより」を編集する際に校内・外の様々な活動を写真で見せていただきましたが、どれも生き生きと輝いた目を見ながら頑張っている生徒の姿を見ることができて毎回楽しませていただきました。

一年間を通して忙しい中、紙面作成に参加いただいた広報委員の皆様並びに事務局の川崎・會田先生及び資料や写真を提供いただいた先生方に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

広報委員長 松本 浩幸

